



ハチトラップを設置し、スズメバチ対策を実施しました！

スズメバチは軒先や壁の隙間等どこにでも巣を作り、7~8月は特に攻撃性が強くなります。比奈知ダムでも例年6月頃から貯水池周辺でスズメバチの巣が確認され、注意が必要です。管理所では毎年、巣が作られる前にハチトラップを設置し、スズメバチの営巣を防止する取り組みを行っています。今年も貯水池周辺にハチトラップを設置し、大きな成果を上げました。

ハチトラップとは??

5月から6月に、冬眠から目覚めた女王蜂が巣を作り始めます。この時期にハチトラップを設置し女王蜂を捕獲することによってハチの巣を作らせない効果が期待されます。

ハチトラップの作り方



【材料】
空のペットボトル・・・2ℓ1本
エサとして ★お酒…300cc (焼酎・ビールでも可)
★お酢…100cc
★砂糖…50g (ハチミツでも可)
【作り方】
空のペットボトルの上部4カ所に縦4cm 横5cm位の長方形の印をつけ、左右と下の当に切り込みを入れて、上辺を外側に30°ほど折り曲げます。そこにお酒、お酢、砂糖をよく混ぜたものを入れれば完成。

結果

今年はおオスズメバチ **40匹**、その他のスズメバチ **52匹**を捕獲しました。捕獲したおオスズメバチの中には、**女王蜂**と思われる**体長5cm程度**のものも確認されました。トラップ設置場所には蜂の巣は確認されておらず、営巣を未然に防いでいると思われませんが、今後スズメバチの巣が新たに作られる可能性もありますので、**ダム周辺を歩かれる際には十分に気をつけて下さい。**



【設置場所】 4月12日設置 5月24日回収

- ① 上比奈知警報局
- ② 流木処理場倉庫
- ③ 大谷公園



！ 今後もハチに注意してください！！

名張クリーン大作戦2017

ひなち湖をキレイにするために、清掃活動に励みました！

名張市内を一斉清掃する「名張クリーン大作戦」が6月4日(日)に市内各地で行われました。水資源機構からは53名が参加し、新町河原、青蓮寺ダム、比奈知ダムに分かれて清掃を行いました。比奈知ダムでは16名の有志がゴミ袋を手にひなち湖の周辺道路に捨てられたゴミの回収を行いました。当日は天候にも恵まれ、参加者は爽やかな汗を流しました。



回収されたゴミ



ひなち湖周辺でゴミ拾い



ひなち湖清掃に集まった有志たち！

ひまわりを育てています！



比奈知ダムではイベントで配布する花の種をダム展望広場で育てています。順調に育てば9月頃に季節外れのひまわりが咲きます。

近畿大 原石山調査

昨年より、近畿大学農学部 of 学生さんが比奈知ダムの原石山跡地の法面で植物調査等の研究を進めています。管理所では、調査準備のお手伝いや原石山の植生に係わる資料提供を行っています。



調査道具設置の様子



この新聞は「少しでも環境に優しくできることはないか」と考え『出来ることからやってみよう!!』と私たちが取り組んでいることを自己啓発を兼ねて皆さまに紹介しています。

